

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	退所者等対策経費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 山本 尚子			
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-2 難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第15条	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①ハンセン病療養所退所者給与金 ハンセン病療養所退所者の福祉の増進を目的とし、地域での生活に要する経費を支給。 ②ハンセン病療養所非入所者給与金 裁判上の和解が成立したハンセン病療養所に入所歴のない患者・元患者(非入所者)の福祉の増進を目的とし、平穏で安定した平均的水準の生活ができるための経費を支給。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①ハンセン病療養所退所者に対して、退所者給与金を支給。 ②裁判上の和解が成立したハンセン病療養所非入所者に対して、非入所者給与金を支給。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	3,094	3,081	3,059	3,010	2,828
		補正予算					
		繰越し等					
		計	3,094	3,081	3,059	3,010	2,828
	執行額	2,977	2,910	2,818			
執行率(%)	96.2	94.4	92.1				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	成果目標を示すことは困難。 本事業は、法律に基づき退所者及び非入所者の福祉の増進を目的とした給与金を支給するものであるため。	成果実績		—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	活動指標を示すことは困難。 本事業は、法律に基づき退所者及び非入所者の福祉の増進を目的とした給与金を支給するものであるため。	活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
				( — )	( — )	( — )	
単位当たりコスト	— (円/ )	算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	国立ハンセン病療養所退所者等給与金	2,998	2,812	給与金受給者の減少による減額			
	ハンセン病名誉回復事業等庁費	12	16	ハードウェア更改による増額			
	計	3,010	2,828				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づくものであり、事業目的や重要性の観点から優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づくものであり、国が実施すべき事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づき、退所者及び非入所者に対し給与金を支給するものであり、妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づく給与金の支給であり、事業目的に即したものに限定している。
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」によれば、国の隔離政策に起因してハンセン病の患者であった者等が受けた身体および財産に係る被害、その他社会生活全般にわたる被害の回復には、未解決の問題が多く残されており、ハンセン病の患者であった者等が、地域社会から孤立することなく、良好かつ平穏な生活を営むことができるようになるための基盤整備は喫緊の課題とされている。</p> <p>・退所者給与金及び非入所者給与金は、ハンセン病問題の解決の促進に関する法律第15条の規定に基づき、退所者及び非入所者に対し、その者の生活の安定等を図るために支給しているところであり、当該事業は適切に実施されている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づく必要な事業であるが、予算効率化の観点から、事業実績を踏まえて退職者給与金等の支給対象者数を見直しなど予算縮減に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	国立ハンセン病療養所退所者等給与金について、実績を踏まえて支給対象者数を見直し予算を縮減した。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	269	平成23年行政事業レビュー	0127

厚生労働省  
2,818百万円

〔支給決定、支給に関する事務等〕



【給与金】

ハンセン病療養所退所者  
ハンセン病療養所非入所者  
2,806百万円

事務費  
12百万円

〔消耗品費、システム保守料、賃金〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.退所者・非入所者			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
給与金	退所者給与金・非入所者給与金	2,806			
計		2,806	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	入所者・非入所者	退所者給与金及び非入所者給与金を支給	2,806		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					